

ペットホテルご利用規約

1. ご利用の際は、お預かりするペットにいつも与えているご飯をあたえますので、宿泊する日数のご飯をご用意ください。
2. ペットシーツ・うんち袋なども普段お使いのものを余分にお持ちください。長期間滞在の場合で不足した分のお世話用品はこちらで建て替え購入させて頂き、後日ご請求させていただきます。
3. ご家族と同様の大切なペットをお預かりしていますので、万が一の場合に備えて飼い主様はできるだけ連絡がとれるようにしてください。ペットの状態が悪くなった場合、即座に飼い主様に連絡し、飼い主様の指示のもと処置をとります。必要な場合は速やかにかかりつけの病院に搬送いたしますが、その際にかかりました交通費や診療費は飼い主様のご負担となり、後日請求となりますのでご了承ください。
4. ペットは種類にかかわらず、それぞれが大変デリケートです。万全を期してお預かりしますが、万が一不可抗力により怪我や死亡などの事故が発生した場合は状況を考慮し、双方話し合いの上損害の補償をいたします。天災における逃亡・損傷・死亡については一切の責任を負いかねます。
5. ホテル料金は前払い制になります。打合せ時に作成した見積書の金額を打合せ時にお支払いいただきます。お預かりが延泊になった場合は、延泊の料金を後日請求いたしますので、指定口座へお振込みください。長期間ご利用の場合は1ヶ月ごとに料金を後払いでお振込みいただきます。
6. お約束期間を3日過ぎてもご連絡がなく且つお取引に応じない場合は当方にて行政処分の手続きを取らせて頂きます。尚、この際掛かりました費用や延泊分につきましては、別途お客様に全額請求させていただきます。
7. ペットがホテルからご家庭に戻りますと、安心して体調を崩すことがよく見受けられます。このことをご了承頂きまして、ご帰宅後1～2日は安静にしてあげますようお願い致します。尚、万が一体調が急変したり死に至る場合があっても、当店ではその責任を一切負いかねますのでご了承ください。
8. 次の場合、お預かりをお断りすることがあります。
 - 原則、1年以内に混合ワクチン（5種以上）・狂犬病予防ワクチンを未接種の場合
 - 上記の接種証明（コピー可）をお預け時にご持参・ご提示いただけない場合
 - 伝染病に感染していると思われる場合や、内部外部寄生虫に感染している場合
 - ノミ・ダニなどの寄生虫が多数寄生している場合、または予防・駆除をしていない場合
 - 12歳以上の高齢（要相談）、病気治療中、体調不良、発情期、妊娠中の場合
 - 極度の怖がり、噛み癖、吠え癖等、その他お預かり困難であると当店が判断した場合